

結いだより



鎌倉投信

2014年1月8日発行

第46号

新年あけましておめでとございます。
本年もご支援の程、
よろしくお願いいたします。



2013年11月、鎌倉投信創業5周年記念として、社員が創業メンバーへ贈った『ハナミズキ』の苗木を、本社屋の庭に植樹しました。百年続きますように...



2013年12月に社員が結婚しました。
その披露宴会場にて。挨拶する社長の鎌田

愚直に歩み続ける

本年も皆様にとって幸多き一年になりますよう、役職員一同、心よりお祈り申し上げます。

次なる世紀、二十二世紀につながる価値を多くの人と共に創りたいという想いを込めた投資信託「結い2101」を設定し、運用を始めて三年九ヶ月が経ちました。受益者数約三百名、純資産残高約三億円からスタートした投資信託は、お陰様で昨年末で約六千八百名、約七十億円に成長しました。

元日には、約六千八百名のお客様お一人一人、投資先の四十四の「いい会社」一社一社、鎌倉投信にかかわる多くの方々を想い浮かべながら今年一年のご健勝を祈願しました。鎌倉投信創業からの五年間の歳月を振り返れば、名もなく実績もない時期から支援して下さった方、特別な想いを寄せて投資して下さった方、ご家族で何名義もの口座を開設してくださった方等、本当に多くの人の想いが寄せられていることを実感し、有り難い気持ちで一杯になりました。そして、改めて「皆様の大切なお金を、心を込めてしっかりとお預かりしなくてはならない」と責任の重さを感じました。

今年は、いくぶん景気の先行きに明るさが見え始め、株式市場にも楽観的な見方が広がっています。しかし、信なきお金、実なき投資はやがて朽ち、行動なき依存から本当の価値が創造されることはないと思います。鎌倉投信は、創業の志を礎に据え、今年もまた、信頼に根差したお金の循環、価値あるものに根差した投資の在り方を目指して、ぶれることなく、歩みを止めることなく、一步一步愚直に進んでいきます。

本年もどうかよろしく願います。

鎌田 恭幸

古民家物語

「雪ノ下の古民家で徒然なるままに」

「一日の計は朝にあり、一年の計は元旦にあり」

だからという訳ではないですが、ここ数年は初日の出を見る習慣がついています。有名な場所へ出かけていくという訳ではなく、近所の神社にお参りした際に初日の出を拝んでいます。数日前にも見ていた同じ日の出が、何だか清々しく感じるの不思議なものです。

年越しそば、除夜の鐘で年が暮れ、年が明ければ、お雑煮、お節料理、初詣、新年の挨拶、お年玉、年賀状と何十年も同じように過ごしているように思います。それなのに飽きてしまう訳ではなく、何故か心が落ち着き楽しい時間を過ごしているように感じるとお正月は、一年で一番好きな時で、何歳になっても「もういくつ寝るとお正月」の気分が抜けません。

お正月こそ昔ながらの風習が、生活の中に色濃く残っているものの、昔に比べクリスマスやハロウィンといった外国の風習が広まると共に、日本の風習が減っているように感じます。

時代の流れでやむを得ないといえ、そうかも知れないですし、日本の歴史を紐解けば、舶来品や唐物といった海外製品や文化に憧れや興味を抱き、それを取り入れた後、自分たちなりに変化させて

来た民族なのかも知れません。

長崎に伝わった「テンブラ」がいつしか「天麩羅」となり、日本料理の代表の一つになってしまっているのも、とても興味深いものです。

昨年末に、和食がユネスコの無形文化遺産に登録され、うれしく思いましたが、これも和食離れを危惧した料理人の方達の提案によるものと聞きました。これをきっかけに和食離れが止まり、より進化した美味しい和食が食べられたらいいですね。



社屋の床の間に、お正月らしく鏡餅を供えました。

FAN-AND WITH

～ 受益者の方からの質問にお答えします ～

Q

「結い 2101」で2013年7月19日に収益分配を行いました。これにより確定申告の手続きを行う必要があるのでしょうか？

A

収益分配金は、一般口座・特定口座に関係なく、源泉徴収されていますので、基本的には確定申告の必要はありません。

ただし、一般口座の方や、「分配金受け入れなし」または「源泉徴収なし」の特定口座をお持ちの方は、2013年中に売却損が発生した場合でも、分配金受け取り時に源泉徴収された税金の還付は行われません。その場合、分配金と譲渡損失を損益通算するためには確定申告が必要となります。

なお、お客様が開設されている口座毎に確定申告の内容は異なりますので、次の図をご参照ください。手続きに関してご不明な場合は、鎌倉倶楽部までお問合せください。また、確定申告をする際には、当社から1月中にお届けする「特定口座年間取引報告書」をご利用ください。

	当社口座内での損益通算や損失繰越のための確定申告	他の金融機関口座も含めた損益通算や損失繰越のための確定申告	特定口座年間取引報告書
一般口座	ご自身で損益を計算し確定申告していただく必要があります。	ご自身で損益を計算し確定申告していただく必要があります。	発行されません
特定口座 (源泉徴収なし)	口座内の譲渡損失と普通分配金との損益通算や、損失を繰り越す場合は、確定申告が必要です。	他の金融機関との取引も含め損益通算する場合は、確定申告が必要です。	発行されます
特定口座 (源泉徴収あり) 「分配金受け入れなし」	同 上	同 上	発行されます
特定口座 (源泉徴収あり) 「分配金受け入れあり」	口座内の譲渡損失と普通分配金との損益通算は自動的に行われます。損失を繰り越す場合は、確定申告が必要です。	同 上	発行されます

※確定申告した場合は、家族の配偶者控除・扶養控除等の適用の可否や、国民健康保険料等の計算に影響が出るケースもあります。

鎌倉投信の2013年

～この1年を振り返って～



『いい会社訪問』

昨年は3回実施しました。

3/13 エフピコ(茨城県)

6/30 サクセスHLD(東京都)

12/16 HASUNA(東京都)

※10/26～27 トビムシ(岡山県)は、
台風のため中止となりました。

今年も随時開催しますので、
お楽しみに！



講演会、執筆等

去年は、経営者向勉強会での講師に加え、全国の信用金庫役員の方を対象にした勉強会での講演や業界紙への寄稿等、金融業界に対してメッセージを発する機会をいただきました。

また、横浜国立大学での講義(2期目)をはじめ、神戸大学、明治学院大学、島根県立大学、京都の府立高校等でも講義をさせていただきました。

春の運用報告会では、運用報告の一環として、投資先である、ライフネット生命保険の出口治明会長に講演をしていただきました。
東京、大阪、名古屋、札幌と開催し、特に東京会場では120名もの方々に参加頂きました。

12/27

約定日ベースで、NISA口座での取引がスタート。NISA口座のお客様が誕生!!

12/19発表

「結い2101」が、投信ブロガーが選ぶ「Fund of the Year 2013」で第3位に選ばれました。

ホームページ(<http://p.tl/Jj0A>)

『結い2101』

(2012年12月末と
2013年12月末の比較)

【受益者数】

2012年: 3,966名

2013年: 6,729名

【純資産総額】

2012年: 23.4億円

2013年: 70.9
億円

11/5

鎌倉投信創業5周年

8/31

「結い2101」の受益者総会を
京都で開催。
全国各地から約600名の受益者の皆様が参加

8/下旬

NISAの口座開設申込受付を開始

7/24

「結い2101」の純資産総額が50億円に

7/19

「結い2101」初の収益分配金の分配を行う

6/18

L4you Plus(テレビ東京)で鎌倉投信が紹介される

5/2

NHKワールド(NHK)で鎌倉投信が紹介される

4/25

ワールドビジネスサテライト(テレビ東京)で鎌倉投信が紹介される

4/19発表

「結い2101」が『R&Iファンド大賞2013』(投資信託／国内株式型部門)において最優秀ファンド賞を受賞。
R&Iファンド大賞ホームページ(<http://p.tl/Jj0A>)。

3/1

日本版ISA勉強会を金融庁の方を招いて開催

2/下旬

「My 鎌倉倶楽部」の運営を開始。ようやくインターネット上で、運用状況の確認や一部手続きが可能に。

2/1

「結い2101」受益者向け勉強会
『著名個人投資家竹田和平さんに長期投資の真髄を学ぶ』を開催



本社屋の庭

プチトマト、安納芋、そうめんかぼちゃを畑に植えました。それ以外にも、茗荷、梅、李(スモモ)、柿、柚子を収穫しました。今年は、柚子が大豊作でした。

「結い 2101」 運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「資産形成×社会形成×豊かなこころの形成」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「資産形成」と「社会形成」について報告していきます。

【資産形成】

12月の日本株式市場は、前月に引き続き、米国株式の上昇と円安を好感し、TOPIXなどの株価指数は上昇しました。「結い 2101」で保有しているいい会社の株価も堅調に推移し、「結い 2101」の基準価額は前月末と比較して246円上昇し14,108円となりました。

投資行動では、増資を行って株価が下がった「ウチヤマHD」さんなどを重点的に投資を行ったものの、入金額が多かったことから、株式組み入れ比率は11月末からほぼ変わらず約54%となりました。

また、債券に関しては、現状を維持し、組み入れ比率は前月末からほぼ変わらず約4%となりました。

12月は新規の組み入れは行わなかったため、組み入れ会社数は、44社と変更ありませんでした（現在、投資比率が開示基準に達していない会社が1社あります）。

【社会形成】

12月は、20名を超える受益者の皆様をお連れして、投資先であるHASUNAさんへの「いい会社訪問」を実施しました。今回訪問したのは、表参道に新しくできた店舗。小さいお店なので、10名でいっぱいになってしまいますが、2チームに分かれて見学して頂きました！詳しくは次号の結いだよりで報告しますが、訪問された受

益者の皆様からのメッセージには、ぜひ頑張っしてほしいという熱い想いが多く寄せられました。鎌倉投信としても、業務上の関係が構築できそうな他の投資先のいい会社を紹介して、HASUNAさんの成長を応援していきます！

【運用概況（2013年12月30日現在）】

基準価額※： 14,108円
純資産総額※： 7,096,364,636円
顧客数：6,729人
（うち「定期定額購入」を選択されている顧客数4,352人）
「結い2101」組み入れ会社数：44社
株式組み入れ比率：53.9%
債券組み入れ比率：3.5%

（※用語解説）

基準 価 額：投資信託の計算日の純資産総額を総口数で除したもので、1万口当たりの時価（評価額）で表示します。基準価額は、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

純資産総額：投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価の上下動によって変動します。

■ 運用コラム：第45回 ■ 【一年を振り返って】

今回は、昨年一年間を振り返って、今考えていることをお話します。

【景気よくなることで見えなくなること】

アベノミクスや日本でのオリンピック開催決定によって、2013年の日本の株式相場は大きく上昇しました。しかし、残念ながら、それはいいことばかりではなく、景気よくなった結果、見えなくなることが存在します。

一つは、本物が光らなくなること。景気が悪いと会社の実力差ははっきりしますが、景気よくなると「今やっている」、「（権利を）持っている」などの既得権があれば、その会社の業績が勝手に回復し、実力に関係なく利益が出るようになってしまいますから、気をつける必要があります。

もう一つは、社会的課題解決から目をそらすようになること。景気よければその方がよいという風潮が、環境負荷などの社会的課題からの意識を遠ざけます。「喉もど過ぎれば…」ではないですが、震災直後のころの節電を意識しなくなるようになっていたら、気をつけた方がよいですね。

最後に、景気は「気」でしかありませんから、社会的課題が何も解決していないことを考えると、景気はいつかは循環するという気持ちをいつも持っている必要があると考えています。「結い 2101」も、いつもそう考えて運用しています。

【2014年について想うこと】

消費税増税実施や10%の追加増税の実施時期への模索、国際関係の緊張化など様々な課題が2014年には待ち受けています。また、アベノミクスの成長戦略の状況によっても株式市場は大きく変動する可能性があると考えています。しばらくは落ち着いた市場環境になるとは思えませんので、「結い 2101」の運用に関しては、急激に株式のウェイトが上昇するような状況にはならないのではないかと考えています。しかし、相場が下がってくれば、組み入れるいい会社さんも増やせそうなので楽しみにして下さい。

これからも安心をお届けしながら、いい会社を応援する運用を実践していきますので、本年もご支援をよろしくお願い致します！

新井 和宏（取締役 資産運用部長）

企業年金・公的年金を中心とした、株式、為替、資産配分等、運用業務のエキスパート。日系信託銀行、外資系運用会社を経て、鎌倉投信（株）を創業。「結い 2101」の運用責任者として、日本株式の調査研究・運用手法の開発を実施。（個人が保有する株式・投資信託等投資商品のうち、「結い 2101」が占める割合は100%、但し鎌倉投信（株）の株式を除く）



<資産運用に関する注意事項>

本紙は、鎌倉投信によって作成された投資家向けの情報提供資料です。投資家向けの投資信託販売用資料ではありません。投資信託のお申し込みに際しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断は、お客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。また、「結い2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。

・記載の情報は、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。また本資料は、鎌倉投信が信用するに足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い 2101」の投資信託説明書（交付目論見書）については、鎌倉投信までお問い合わせください。

・「結い 2101」のご購入の際は、投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめ、または同時にお渡し致しますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

<苦情処理措置および紛争解決措置の内容>

当社は、加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（連絡先：0120-64-5005）を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社：金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長（金商）第2293号

加入協会：一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300（代表）FAX 050-3536-3301

運用方針

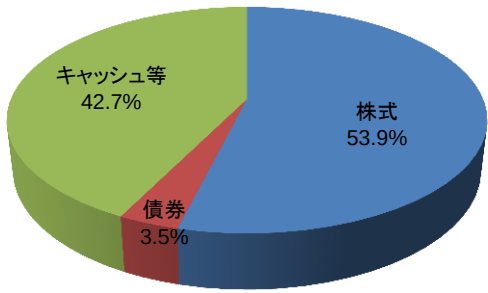
【基準日:2013年12月末日】

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用を行うことを基本とします。

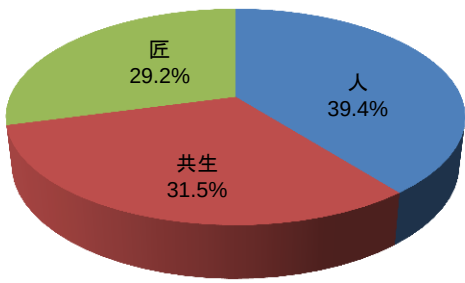
- ① これからの日本に必要とされる企業
- ② 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切にし、持続的で豊かな社会を醸成できる企業
- ③ 「人」：人財を活かせる企業
- ④ 「共生」：循環型社会を創る企業
- ⑤ 「匠」：日本の匠な技術・優れた企業文化を持ち、また感動的なサービスを提供する企業

ポートフォリオの状況

資産構成比



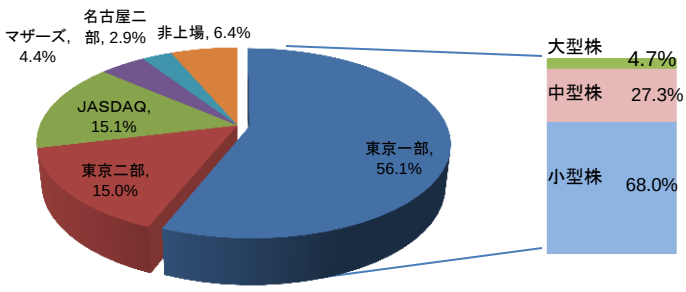
テーマ別構成比



投資先企業上位10社

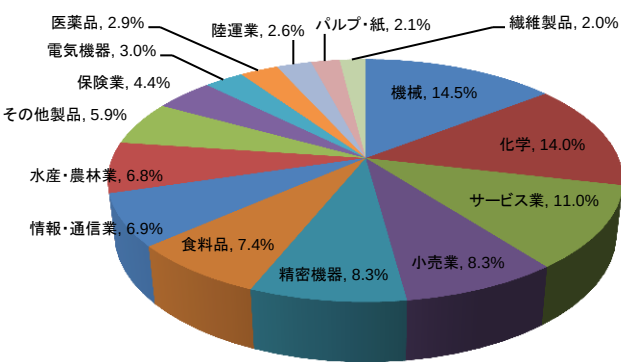
コード	会社名	構成比		市場	業種	テーマ
		有価証券 残高比	純資産 総額比			
7839	SHOEI	3.3%	1.9%	東京二部	その他製品	人
3794	エヌ・デーソフトウェア	3.0%	1.7%	東京二部	情報・通信業	共生
7740	タムロン	3.0%	1.7%	東京一部	精密機器	匠
6999	KOA	3.0%	1.7%	東京一部	電気機器	共生
7931	未来工業	2.9%	1.7%	名古屋二部	化学	人
3676	ハーツユニテッドグループ	2.9%	1.7%	東京一部	情報・通信業	匠
4540	ツムラ	2.9%	1.6%	東京一部	医薬品	人
6059	ウチヤマホールディングス	2.8%	1.6%	JASDAQ	サービス業	人
7716	ナカニシ	2.8%	1.6%	JASDAQ	精密機器	匠
6278	ユニオンツール	2.7%	1.6%	東京一部	機械	匠

市場別構成比



・東証と大証の統合を受けて、表示方法を変更しました。
・時価総額5,000億円以上の銘柄を大型株、時価総額1,000億円以上の銘柄を中型株、時価総額が1,000億円未満の銘柄を小型株としています。

業種別構成比



・「デジタルハーツ」は2013年10月1日に株式移転により持株会社である「ハーツユニテッドグループ」となりました。

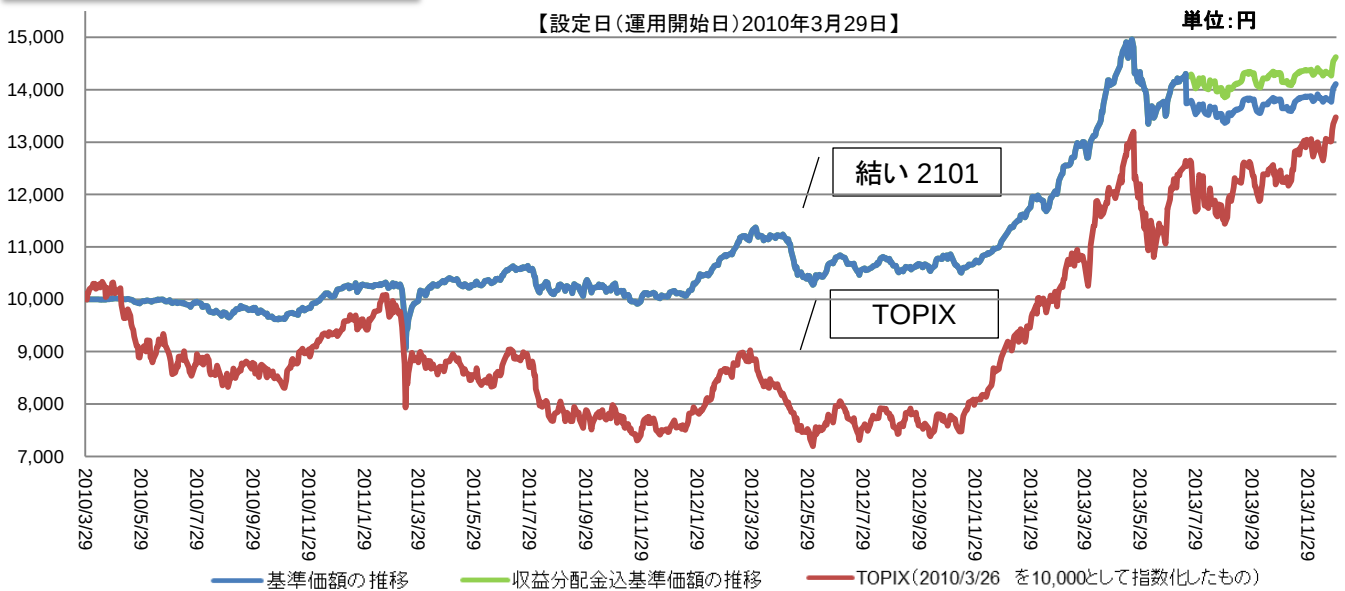
新規で投資した会社

(2013年12月)

当月は、開示可能な組み入れ比率に達した投資先はありません。

運用パフォーマンス

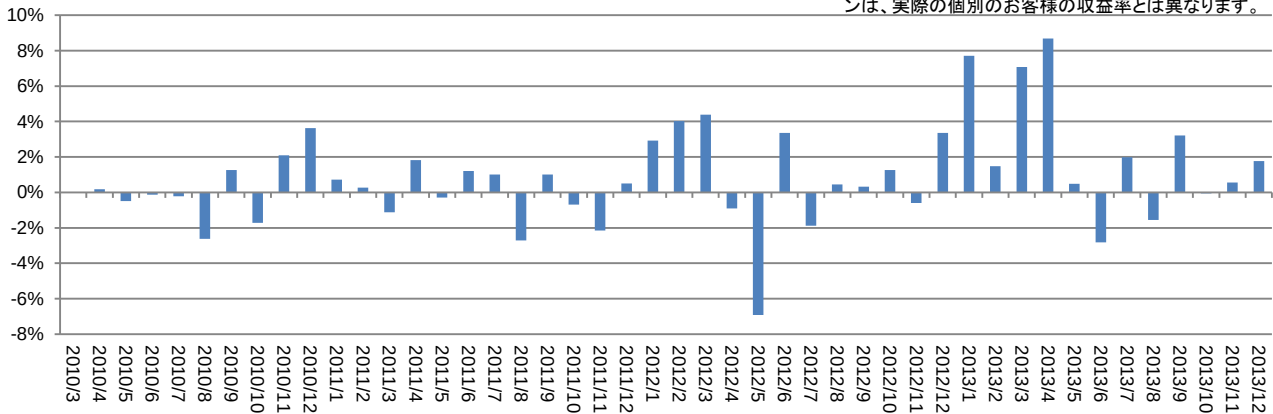
【基準日：2013年12月末日】



- 「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
- 「収益分配金込基準価額」とは、収益分配金を非課税で再投資したものと計算した分配金込の基準価額に相当する値で、当社にて算出しています。
- 「結い 2101」は、TOPIXなどをベンチマークとした運用は行っていますが、国内株式市場との連動性を確認するため、参考としてTOPIX指数を掲載しています。
- 設定来の実績リターン[年率換算]とは、設定日から基準日までの収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。
- 設定来の実績リスクとは、設定日から基準日までの収益分配金込基準価額の日次騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。

設定来	【期間率】	【年率換算】
実績リターン	46.2%	10.8% (A)
実績リスク	—	9.1% (B)
リターン/リスク	—	1.2 (A) / (B)

月次リターン



・実績リターン・リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。上記実績リターンは、実際の個別のお客様の収益率とは異なります。

＜資産運用に関する注意事項＞

本資料は、鎌倉投信によって作成された投資家向けの情報です。投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断は、お客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。

- 投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。
- 投資信託は金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
- 本資料に記載の情報は、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
- 本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。また本資料は、鎌倉投信が信用するに足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。
- 「結い 2101」のご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。
- 「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

＜苦情処理措置および紛争解決措置の内容＞

鎌倉投信は、加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより、金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.